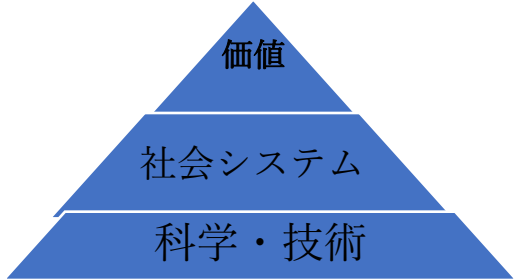


脚下照顧（無知の知）

概要

- 1) 現代文明の課題
- 2) 存在観の相違
- 3) 文明の危機と新しい文明の創造
- 4) ニューコンセプトの創造
- 5) 自らに学ぶ
 - 1) 人体構造と文明
 - 2) 自然生活→社会生活→精神生活

1、現代文明の課題（1973.10 ローマクラブ東京会議）

<p>2、自然科学 行き過ぎ</p> <p>3、社会科学 怠慢</p> <p>4、哲学 貧困</p> <p>5、宗教 死んでしまった</p> <p>6、「社会を創造」D. Gabor *小松昭夫社長</p> <p>7、⇒ 哲学・宗教の創造 *大脇準一郎（理工学部電気工学科 ⇒)</p>	
---	---

2、存在観の相違

連体（関係性）東洋 人間、人類、家族、国家 ……

存在とは

個物 西欧 a man, women beings

3、文明の危機と新しい文明の創造

医療 (がん)	専門化 病理学 科学 現象（病気）	⇒	機能医学 予防医学 ホリスティック 元気	⇒	融合医療 新しい医療 免疫性を高める 健康
------------	----------------------------	---	-------------------------------	---	--------------------------------

原子力	ウラン固形 原爆 軽水炉	⇒	液状 トリウム溶融塩炉 無事故,兵器不能 プルニウム再燃焼	⇒	核融合 星を輝かせている力
-----	--------------------	---	--	---	------------------

農業	化学肥料 非可逆性	⇒	有機農業 循環性
----	--------------	---	-------------

* 神学・哲学のアポロリア：三位一体論、キリスト論・事実と価値、唯心と唯物

4、ニューコンセプトの創造

- 1) 分度と推譲（二宮尊徳）、和道（日暮硯：恩田空）和譲
- 2) 愛敵、怨讐の彼方に、恨みに対して徳を以てす。
- 3) ボランティア経済の時代が来る。『愛と恐怖の経済』
- 4) 平和の事業化
- 5) 所有：個人所有・共同所有（社有、国有・・・）
- 6) 左翼・右翼・中道

5、自らに学ぶ 『人間 未知なるもの』

- 1) 人体構造（個物）と文明： 文化・文明は人間（原型）の投影

- 2) 人間生活（関係性）の3側面：

精神生活 内観法 精神文化の発達

↑

社会生活 民主主義か社会主義か？ ⇒ 第3の道は？

↑

自然生活 科学・技術 物質文明の発達

「もし、私たちが自分たちの種の存続を望むなら、もし私たちが生命の意味を発見するつもりなら、

もし、私たちがこの世界と、そこに居住するすべての知覚存在を救いたいのなら、愛こそが唯一の

その答えだ。恐らく私たちにはまだ、この惑星を荒廃させる憎しみと身勝手さと貪欲を、完全に破

壊できる強力な装置、愛の爆弾を作る準備はできていない。しかし、それぞれの個人は自分のなか

に小さな、しかし強力な愛の発電機を持っており、そのエネルギーは解放されるのを待っている。」

A. アインシュタイン